



見ただけでは、付いているかわからない  
**スタッド溶接不良問題解決の救世主**

## デジタル・スタッド・チェッカー

*Digital Stud Checker*     **DSC-15型**

**非破壊**

**倒れ強度確認装置**

### デジタル・スタッド・チェッカーとは？

スタッド溶接の検査で  
 お困りではありませんか？



溶接スタッドの接合確認を簡単に行うための装置です。  
 これまでの接合テストは、スタッドや母材が変形するまで力を加えるものでした。この方法には製品が使えなくなるという欠点がありました。  
 デジタル・スタッド・チェッカーは、非破壊で接合テストができます。

**これがあれば安心！**

**出荷前検査に最適！**



**測定範囲** 0.5 Nm ~ 15 Nm

スタッド適合サイズ  
 軟鋼 M3~M8  
 ステンレス M3~M8  
 アルミニウム M4~M8

6,000件のデータを記憶し管理パソコン(Excel)へのデータ転送  
 時間や測定値が記録され、過去チェックデータの追跡管理

**マンマシン・インターフェース**

3つの方法で作業者にチェック状況を伝えます



### デジタル化で機能充実

**特徴**

- ① 負荷方向     左右または一方方向設定可能・自動検出
- ② 測定精度     ±3%
- ③ メモリー機能     最大6,000件
- ④ 測定モード     ピークホールド/ランモード
- ⑤ 作業管理条件設定     設定条件：最大10種類
- ⑥ オートパワーOFF機能
- ⑦ 電源     単三乾電池(2本)  
作業時間：約70時間  
測定条件：100回/時間  
ニッケル水素電池使用
- ⑧ インターフェース     RS232C準拠/USBミニB

**セット内容**



- ・本体 DSC-15
- ・専用アルミケース
- ・ソケット5個(M3,M4,M5,M6,M8)
- ・取扱説明書(本体・ソフトウェア)
- ・トルクレンジ設定表
- ・専用PCソフトウェア
- ・USBケーブル

倒れ強度確認装置

非破壊

# Digital Stud Checker

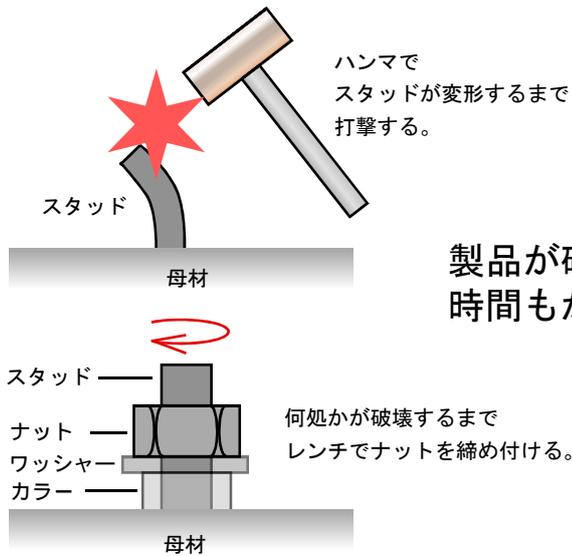
デジタル・スタッド・チェッカー

DSC-15型

## 特徴

M3からM8(オプションでそれ以上も可)までのネジ付き溶接スタッドを非破壊でチェックできます。CD、ドローン・アーク、およびショートサイクル・ドローン・アークによるスタッド溶接接合確認が可能です。丈夫なケースは、すべてのコンポーネントを収納できます。

### 従来の確認方法



製品が破壊され  
時間もかかる

### デジタル・スタッド・チェッカーの確認方法



## 使い方は 簡単

ソケットとレンチを使って、スタッドを倒す方向に力を加えます。レンチには前もってスタッドか母材の板厚に対応した数値に設定を行います。力を加えると、製品(スタッドや母材)が変形する前に、レンチからLED点灯・バイブレーション・ブザーが鳴り溶接接合精度が確認できます。

## スタッド・チェッカーQ & A

Q1. 従来の確認方法と比較して精度は低下しませんか？

A1. 十分な確認が可能です。

Q2. この方法によって製品がダメージをうける事はありませんか？

A2. ありません。十分な安全率を考慮しています。

Q3. レンチの設定値は、こういった根拠で決められていますか？

A3. スタッドの材質と母材の材質の材料特性値から決定しています。

値はあくまで目安で、お客様独自の値を設定する事が可能です。

Q4. 雌ネジやネジ以外や異形状のスタッドの確認は可能ですか？

A4. 可能です。設定値の計算は可能ですのでご相談下さい。

Q5. レンチの校正は、可能ですか？

A5. 校正業者にお問い合わせ頂く方法と、弊社で行う方法が御座います。